

令和5年(2023年)7月13日  
障がい福祉室・給付G

すいたしちいきじりつしえんきょうぎかいぜんたいかいぎ しりょう  
◎吹田市地域自立支援協議会全体会議 資料

(1) 障がい者福祉年金

ア 事業概要

障がい者(児)に対し手当金を支給することにより、本人や家族の経済的負担の軽減や生活の安定及び福祉の増進を図る。本人非課税かつ1年以上の本市在住者が対象。年間支給額は、44,400円、32,400円、又は25,200円。

対象	種別			支給額 (年額)	支給月
	身障手帳	療育手帳	精神手帳		
20歳以上	1・2級	A(重度)	1級	32,400円	9月・3月
	3級	B1(中度)	—	25,200円	
20歳未満	1・2級	A(重度)	1級	44,400円	
	3・4級	B1(中度)	2級	32,400円	
	5・6級	B2(軽度)	3級	25,200円	

イ 事業規模

対象	令和4年度実績	
	支給対象	支給総額
20歳以上	5,770人	178,256千円
20歳未満	1,396人	45,514千円
計	7,166人	223,770千円

(2) 難病患者等給付金

ア 事業概要

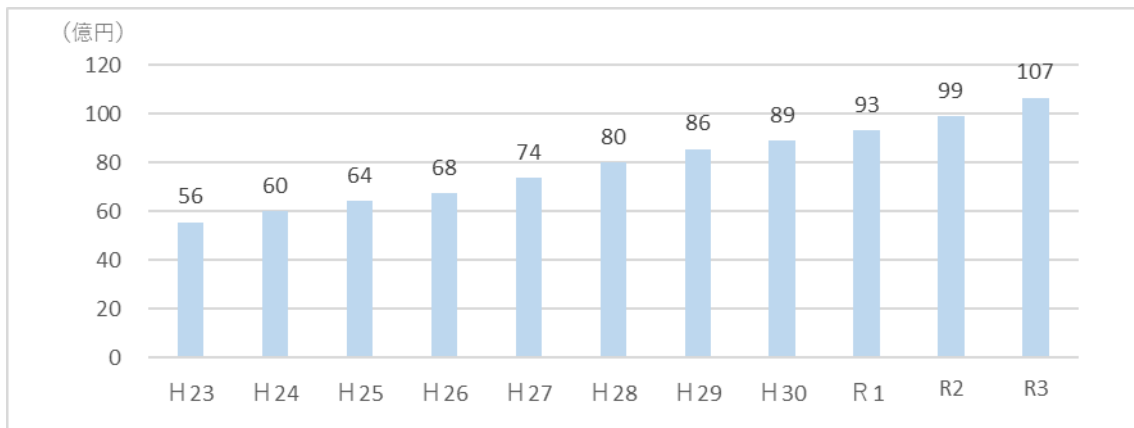
国の指定難病及び府の特定疾患の罹患者に給付金の支給することにより、生活の安定と福祉の向上を図る。本人非課税かつ9月1日に市内在住の対象疾病罹患者が対象。支給額は、年額32,400円。毎年9月申請受付、12月支給。

イ 事業規模

対象	令和4年度実績	
	支給対象	支給総額
指定難病	1,044人	33,826千円
特定疾患	1人	32千円
計	1,045人	33,858千円

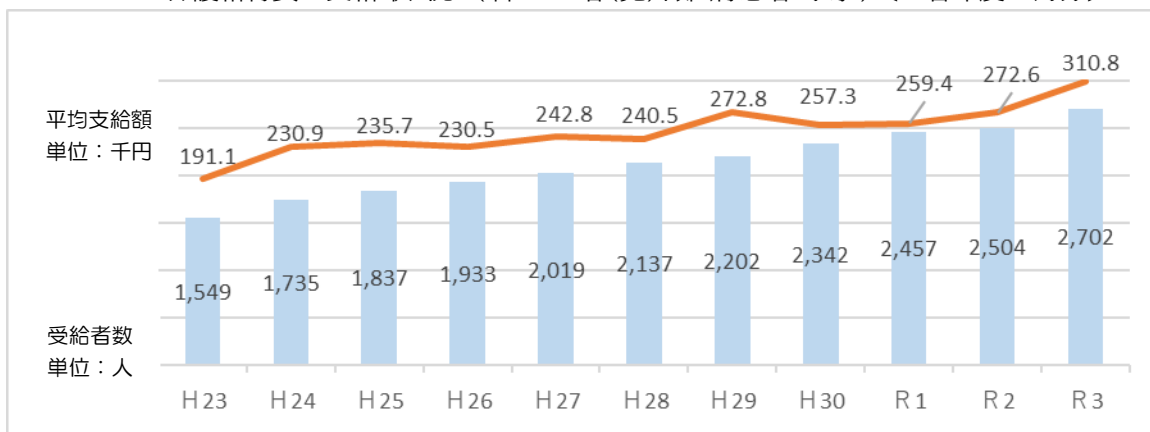
### (3) 介護給付費等の状況

グラフ1：介護給付費の支給、その他支援策に係る経費の推移



(目：障害者福祉費、目：障害福祉自立支援事業費に編成する事業での比較)

グラフ2：介護給付費の支給状況（障がい者(児)、難病患者対象）〔※各年度4月分〕



#### 【評価】

- グラフ1は、障がい福祉サービスをはじめとする各種支援策に要する経費で、平成23(2011)年度は約56億円、令和3(2021)年度は約107億円、10年で2倍近くになっています。
- グラフ2は、障がい福祉サービス利用者の介護給付費を各年度4月分で比較。平均支給額は、年度により介護報酬改定の影響はありますが、供給量が充実してきていることが窺えます。また、受給者数については増加傾向が顕著で、必要なサービスを安定して提供していくには、福祉人材の確保が課題です。今後サービス利用者の増加に伴い、介護給付費の大幅増が見込まれます。